科目名	知識工学I	担当教員	担当教員 白石 啓一						
学年	電子制御5年	学期	前期	履修条件	選択	<del></del>	単位数	1	
分野	専門	授業形式		科目番号	09C05 3	30911	単位区別	履修単位	
	知識工学では, /		人の知的な営	みを機械に。			式み―の工学	め側面を扱	
学習目標	う。知識工学の基礎である探索・記号論理を習得し、例題を通して、応用問題へ柔軟に対応で								
	きる力を養う。								
	教科書を基に各学習項目ごとの内容と例題の解説を行う。練習問題については課題とするので,								
進め方	各自自習しておくこ	.と。適宜,	練習問題・	類題のレポー	ト・小テン	ストを記	果す。		
日份买加	// Hn /- 25 W T	. E 16 2 3 1	44 1- 4 1 m 11	V 15 E 16 1- 2	_ 1				
履修要件	<ul><li>検期知識工学Ⅱの履修を希望するものは 学習項目(時間数)</li></ul>			必す腹修する 	す腹修すること。 学習到達目標				
		目(時間	奴)	I T kn A				D2.1 D4.1	
	1.人工知能(2)				人工知能とその歴史を知る。 D2:1,D4:1   AND-OR木を簡単な問題に利用できる。				
	2.問題の表現(2) 3.問題解決プロセン	7 小主珀 (1	`	AND	- O K 小 を	間甲な	问趣に利用	D2:2	
	3.同趣解伝プロピク 4.横型探索(4)	への衣焼(2	)	拠帯アデ	レゴルズル	、た細菌	ない 宇際に		
	5.縦型探索(4)				探索アルゴリズムを理解し、実際に状態空間中を探索できる。 D2:123				
	6.前期中間試験(2)							D2.123	
	7.試験問題の解答(			   評価関数	なを用いた	探索ア	ルゴリズム	を理解する。	
	8.評価関数を用いた				/	******	•	D2:12	
	9.命題論理(4)			命題論理	2式を適切	に処理	できる。	D2:12	
	10.推論と論理的帰総	吉(4)							
	11.前期末試験(2)								
	12.試験問題の解答と	授業評価	アンケート(2	)					
W == 1									
学習内容									
評価方法	定期試験を60%,レポート・授業態度・小テストを40%の比率で総合評価する。								
関連科目	情報処理Ⅱ、ディジタル回路Ⅰ、知識工学Ⅱ								
教材	教科書:太原育夫著「新人工知能の基礎知識」近代科学社								
/++: - <del> </del> -*									
備考									
	ルでの質問も内容によって受付可。								